

火があなたに 迫るその前に

市民安全課 ☎(88)9133

全国的に住宅火災で亡くなる人が多く、そのうち、高齢者の割合が高い状況にあります。早期に火災に気づき、住宅火災から命を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

設置率は全国平均以下

町内会加入の全世帯を対象に、住宅用火災警報器の設置状況についてアンケートを行いました(2〜3月に実施、回答率68・6%)。

本市の住宅用火災警報器の設置率は68・5%で、全国平均82・6%(令和2年7月現在)より低い状況にあることが分かりました。

設置で暮らしに安心を

設置場所 就寝時の火災による死者が多いことから、住宅用火災警報器は「寝室と、寝室が2階にあるときは「階段」に設置することが、法律で義務付けられています。



設置されていますか？

寝ているときに火災が発生しても、警報音で知らせてくれる住宅用火災警報器を必ず設置しましょう。

また、火を取り扱う台所には、住宅用火災警報器のほかに、消火器も設置しましょう。種類 住宅用火災警報器には「煙感知式」と「熱感知式」の2種類があります。

寝室や階段などには「煙感知式」、台所には「熱感知式」の住宅用火災警報器を設置しましょう。

耐用年数 住宅用火災警報器は、設置してから10年が経過すると、電池切れや部品の劣化などにより、正常に作動しなくなると場合があります。10年が経過していたら、新しいものへ交換しましょう。

無料の取り付けサービス

須賀川地方広域消防本部で

は、65歳以上の高齢者世帯や身体に障がいがある人に、住宅用火災警報器を無料で取り付けるサービスを行っています。「警報器を買ったけど、自

分では取り付けられない」とお困りの人は、ご連絡ください。連絡先 須賀川地方広域消防本部予防課 ☎(76)3114

熱中症に注意しましょう

これからの季節、暑くなると熱中症に注意が必要です。熱中症は誰にでも起こり得る症状であり、死亡に至るケースもあります。熱中症のリスクを十分に認識し、予防対策をしましょう。

熱中症を予防するには

- ①喉が渇いていなくても、こまめに水分補給
- ②暑さを避けた行動
- ③屋内では、室温が28度を超えないようにエアコンを使用

熱中症？と思ったら

- ①涼しい場所に移動する。
- ②楽な姿勢をとる。
- ③衣服を脱ぎ、体を冷やす。
- ④水分、塩分を補給する。
- ⑤医療機関を受診する。

☎須賀川消防署 ☎(76)3196



新型コロナウイルスワクチン接種情報

接種券(クーポン券)を段階的に送付

65歳以上の人
年齢が高い順に4月下旬から接種券を送付しています。

16歳以上64歳以下の人
具体的な時期が決まり次第お知らせします。なお、一日の接種人数には限りがあるため、希望日に予約ができないことがありますので、ご了承ください。



須賀川市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター

0120-567-455(フリーダイヤル)

※受付時間：午前8時30分～午後5時(土・日曜日、祝日も開設)

コールセンターでは、集団接種の予約受け付けなど、一般的なお問い合わせに対応します。

☎健康づくり課 ☎(88)8122



新型コロナワクチン接種

出水期に注意

水害や土砂災害 に備えましょう

市民安全課 ☎(88)9185

大規模災害が発生したときには、被害を最小限に抑えるために、行政による「公助」に加え、自分の命は自分で守る「自助」や、地域の安全は地区住民が助け合って守る「共助」が大切です。日頃から災害への備えを心掛けましょう。

事前の準備が大切

危険区域などを確認

市では、浸水想定区域のほか、土砂災害警戒区域も記載したハザードマップを作成し、市民の皆さんに配布しています。



ハザードマップ

自宅や勤務先近くの浸水想定区域などの危険区域や、避難所と安全な避難ルートを事前に確認し、水害や土砂災害に備えましょう。

非常用持ち出し品の準備

大規模災害時は、避難所や皆さんの手元に支援物資が届くまでに時間が掛かります。いざという時に備え、飲料水や非常食などの非常用持ち出し

情報収集はここから

- 市防災ホームページ
<http://bousai.city.sukagawa.fukushima.jp/>
- 市公式LINE @sukagawacity
- 防災すかがわTwitter @bousai_sukagawa
- ウルトラFM 周波数：86.8MHz
- 国土交通省「川の防災情報」
<https://www.river.go.jp/>
- 福島県「河川流域総合情報システム」
<http://kaseninf.pref.fukushima.jp/gis/>
- 気象庁「キキクル(危険度分布)」
<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/>

防災行政無線の放送内容の確認は

防災行政無線の放送内容は、市防災ホームページなどで確認できます。

放送内容の音声ガイドサービス ☎(63)8330

最新の防災行政無線の放送内容を確認できます。

積極的な防災情報の収集を

情報収集で身を守る

市では災害時に、防災行政無線、緊急速報メール、市防災ホームページ、市公式LINE、防災すかがわツイッタ、ウルトラFM、消防団による広報活動など、様々な手段を活用し、防災情報を発信しています。

皆さんも、市からの防災情

報のほか、テレビやラジオなどの情報と併せて、積極的に防災情報を収集しましょう。

避難所開設状況の確認

避難所に指定している施設が被災し、避難所を開設できないこともあります。事前に市ホームページなどで避難所の開設状況を確認してから、避難してください。

助け合って避難を

高齢者や障がい者など、避難するときに助けが必要な人

もいます。ご近所で助け合いながら避難しましょう。

雨がやんでも行動は慎重に

令和元年東日本台風では、雨がやんだ後も河川水位が上昇し続けました。これは、上流部で降った雨が本市まで到達するのに、数時間掛かるためです。雨がやんだ後も、河川の氾濫や決壊の可能性があるので、河川水位などの防災情報を確認しましょう。

災害時の通行止めにご注意ください

梅雨前線や台風などの大雨により、阿武隈川で大規模な洪水が予測される場合は、小作田橋と雲水峯大橋が通行止めになります。

▶小作田橋(県道母畑須賀川線)

場所：和田地区～小作田地区間

▶雲水峯大橋(市道I-22号線)

場所：浜尾地区～下小山田地区間

☎道路河川課 ☎(88)9148

